

MEMS パークコンソーシアム

**MEMS
PARK CONSORTIUM**

MEMS パークコンソーシアムとは？

産官学の連携により、国内外の研究開発支援機関等の支援組織とのネットワークを構築し、MEMSを中心としたマイクロデバイス分野の研究開発・産業化支援を行うことを目的とする任意団体です。活動の目的に賛同する団体及び個人で構成されます。

MEMS パークコンソーシアムの組織

代 表：江刺 正喜（東北大学大学院 教授）

発起団体：東北大大学、仙台市、宮城県、東北経済産業局等

会員数等：一般会員／66社、提携会員／10団体(H24年4月1日現在)

MEMS パークコンソーシアムの活動

◆情報発信

MEMS 集中講義、公開セミナーの開催、Web サイト、メーリングリスト、展示会等を利用した各種情報発信。

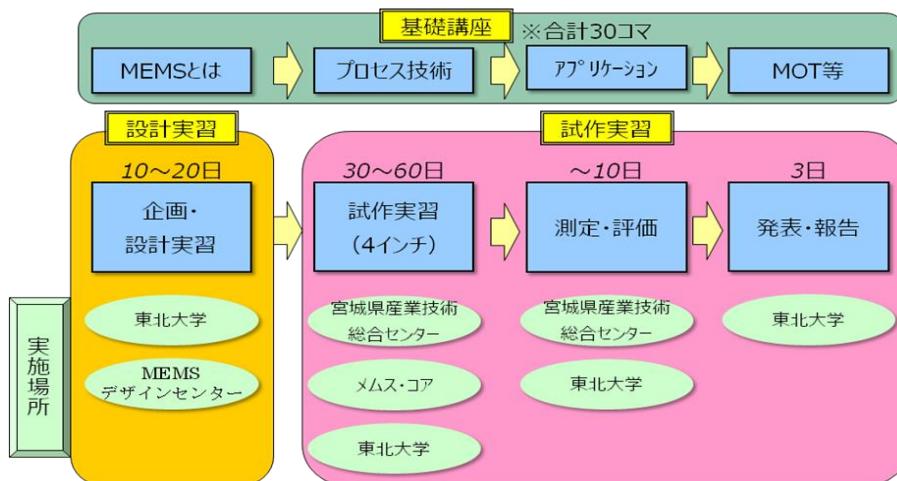


MEMS 集中講義 in 京都

◆MEMS 人材育成

実務者を対象とした人材育成(随時)

- ① e-Learningによる基礎講座
 - ② 4／6インチファブを使った MEMS デバイス試作実習(仙台に3ヶ月滞在)



A close-up view of a black keyboard with gold-colored keys. The keys are arranged in a grid pattern, with some keys having small symbols or numbers on them. The lighting highlights the metallic texture of the keys against the dark background.

受講生が3ヶ月で試作した
容量型3軸加速度センサ

＜これまでに人材育成を受講した企業＞

アドバンテスト研究所、アルプス電気、日本電波工業、ペンタックス、システック井上、ヤマハ、凸版印刷、コニカミノルタ、積水化学工業、アドバンテスト、村田製作所、富士機械製造、山本電機製作所、JAXA
＜受講した企業が試作したデバイス＞

加速度センサ、RFスイッチ、ジャイロ、圧力センサ、微動ステージ、可変インダクタなど

若手(高校生、高専生、大学生、大学院生)を対象とした人材育成

国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト(iCAN)国内予選の主催

◆技術相談(試作支援ネットワーク)

会員企業が MEMS 技術の研究開発・産業化を推進する上で障壁となる
いる課題について、大学、公的研究所等の橋渡しを行う

◆ネットワーク活動

会員企業相互、講演者等とのネットワーク構築、情報交換を行う交流の場を提供する



iCAN'11 国内予選の様子